



防災だより



消防本部防災対策課 電話：72-0131

〔第29号〕

～9月1日は「防災の日」、8月30日から9月5日は「防災週間」～

大正12年(1923年)9月1日関東大震災が発生し、関東地方に甚大な被害をもたらしました。この時期は台風シーズンを迎えることもあり、一人一人が災害についての認識を深め、備えを強化しようと「防災の日」「防災週間」が設けられました。

台風への備え

台風は一年間に平均して25個程度発生し、12個程度日本に接近、3個程度が日本に上陸しています。特に7月から10月にかけて、発生・接近・上陸が最も多くなります。

台風は、暴風・大雨・高波・高潮等による被害をもたらしますが、事前の準備により被害を抑えることができます。日頃から気象情報に注意し、事前の準備と対策を行いましょう。

1. 家の外の備え

- ・窓や雨戸はしっかりとカギをかけ、必要に応じて補強する
- ・側溝や排水口の掃除をして水はけをよくしておく
- ・風で飛ばされそうな物は飛ばないように固定したり、家の中に入れておく



2. 家の中の備え

- ・非常持出用品の確認
- ・窓ガラスに飛散防止フィルムなどを貼ったり、飛来物に備えカーテンやブラインドをおろしておく
- ・断水に備えて飲料水を確保するほか、浴槽に水を張るなどして生活用水を確保する

3. 避難場所の確認

- ・土砂災害や洪水災害の危険性が認められる場所を、ハザードマップで確認しておく
- ・公民館など、避難所に指定されている場所への避難経路を確認する
- ・普段から家族で避難場所や連絡方法などを話し合っておく
- ・避難の際は、リュックサックを利用するなど両手が使えるようにしておく



▲緊急避難時持出用品セット
購入事業補助金



▲家具転倒防止等
対策費補助金



▲防災用品購入補助金



▲WEB版愛南町総合
防災マップ



台風や大雨は、ちゃんと事前に予報が出るけんね。テレビやラジオなどで気象情報に十分注意し、こりゃいけんって時には、周囲の人にも声をかけ、早めに避難せんといいけんよ。

